空気より軽い12A・13Aガス用

TOHO GAS

お客さま用

（財）日本ガス機器検査協会検査合格品

形　式　名	SS-GB(TH)-2

HA-C3

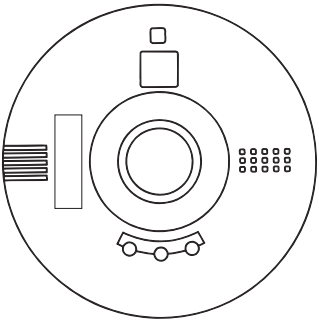
（家庭用・業務用兼用）

都市ガス警報器

（不完全燃焼警報機能付）

取扱説明書

保証書付



- 本品をご採用いただきありがとうございます。
- お使いになる前に、この取扱説明書をぜひお読みください。
- 取扱説明書は、取り付け後も保証書とともにお手元に保管し、いつでも使用できるようにしておいてください。
- 取扱説明書を紛失された場合は、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所にお問い合わせください。
- この警報器は、都市ガスや一酸化炭素(CO)を検出して警報を発する機能を持っています。ガスもれや不完全燃焼の発生を未然に防止する装置ではありません。ガスもれや不完全燃焼などによる損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- この取扱説明書では、本品を「警報器」、不完全燃焼排気ガス中の一酸化炭素を「CO」と表記させていただいております。

もくじ

■警報器をご利用になる皆さまおよび施工される方へ

	頁
▣ 1. 危険・警告・注意の基準	1
▣ 2. 対象ガスおよび仕様	2
▣ 3. 各部の名称と働き	3

■警報器をご利用になる皆さまへ

▣ 4. 主な特長	5
▣ 5. ご使用上の注意	6
▣ 6. 使　用　方　法	8
■ 警報ランプと音声メッセージ	9
▣ 7. ガスもれ警報ランプ〔赤ランプ〕または黄ランプが点滅している場合の処置	9
▣ 8. 「ピーポーピーポー　ガスがもれていませんか」とガスもれ警報を発している場合の処置（ガスもれ警報ランプ〔赤ランプ〕点灯（フラッシュ））	10
▣ 9. 「ピッポッピッポッ　空気が汚れて危険です　窓を開けて換気してください」とＣＯ警報を発している場合の処置（黄ランプ点滅または点灯（フラッシュ））	12
▣ 10. ガスもれ警報とＣＯを知らせる警報を交互に発している場合の処置（ガスもれ警報ランプ〔赤ランプ〕と黄ランプの点滅または点灯（フラッシュ））	14
▣ 11. ガスもれ、ＣＯ以外でもランプが点滅したり警報音が鳴動する場合	16
▣ 12. 自動試験機能	17
▣ 13. 点検スイッチの操作による日常点検	17
▣ 14. 外部機器と接続する場合	18
▣ 15. 警報器を取付けている部屋などで噴霧式殺虫剤を使用されるときのお願い	19
▣ 16. 警報器のお手入れ方法	21
▣ 17. アフターサービス	22

■施工される方へ

▣ 18. 施工される方へのお願い	23
▣ 19. 設置前のご注意	24
▣ 20. 取付位置の確認	25
▣ 21. 取付方法	27
▣ 22. 作動点検	28
▣ 23. 点検スイッチの操作による最終鳴動原因の表示	33
■ お客さまへのご説明内容	34
■ お客さまへの周知事項	34

■ 警報器をご使用になる皆さまおよび施工される方へ

▣ 1.危険・警告・注意等の基準

警報器を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの取扱説明書には、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定されることを表しています。
⚠ 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。
	一般的な禁止
	火気厳禁
	触れるな
	分解禁止
	必ず行う

■ 2.対象ガスおよび仕様

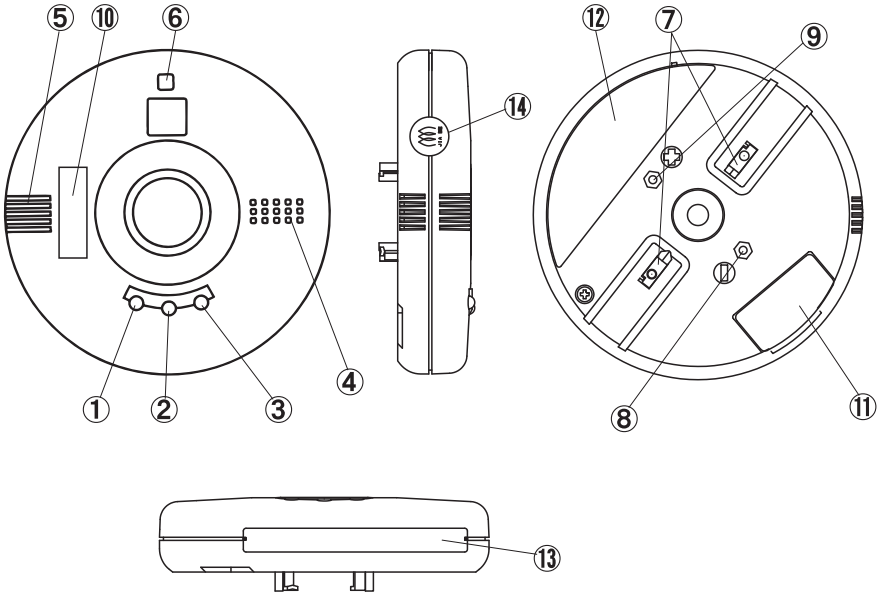
	項目	仕様	
ガスもれ・不完全燃焼警報機能	対象ガス	都市ガス (空気より軽い12A・13Aガス用)	不完全燃焼排気ガス中のＣＯ
	警報ガス濃度	1段目　★爆発下限界濃度の約1/100以上	低濃度　ＣＯ濃度 50～300ppm
		2段目　爆発下限界濃度の1/4以下	高濃度　ＣＯ濃度 550ppm以下
	検出方式	半導体式	
	警報方式	1段目　赤ランプ点滅（自動復帰式）	低濃度　黄ランプ点滅 10分以内に危険と判断し、警報音（自動復帰式）
		2段目 赤ランプ点灯(フラッシュ) 警報音（自動復帰式）	高濃度 黄ランプ点灯(フラッシュ) 5分以内に警報音（自動復帰式）
	応答速度	60秒以内	低濃度　10分以内 高濃度　5分以内
	外部出力信号	監視時DC 6V　電源OFF時 0V	
		警報時DC 12V	警報時DC 18V
仕様	警報音量	70dB／m以上	
	電源	AC100V　50/60Hz	
	消費電力	監視時　約0.6W　警報時　約1.5W	
	付属回路	通電初期警報防止用約1分間タイマー付	
	使用温度範囲	0℃～＋50℃（結露しないこと）	
	寸法・質量	Φ125×28.3mm　約170g　（取付部を除く）	
	取付方法	丸型ベース（別売品）回転引掛方式	
	付属品	取扱説明書（保証書付）1冊	
	ケース材質	ＰＣ樹脂（自己消火性）	

★爆発は空気とガスの混合割合が一定範囲で起こる可能性があります。
その範囲を爆発限界といって、最高濃度を爆発上限界、最低濃度を爆発下限界といいます。

⚠ 注意

- この警報器は都市ガス（空気より軽い12A・13Aガス）専用の警報器です。
- 都市ガス(空気より軽い12A･13Aガス)供給区域外ではお使いにならないでください。

■3.　各部の名称と働き



①電源ランプ（緑）

●電源を入れてから約1分間、緑ランプが点滅します。
（警報器の安定時間）

●通常は緑ランプが点灯しています。

②CO警報ランプ（黄）

●ＣＯを検出すると、黄ランプが点滅します。（低濃度の注意報）

●ＣＯが規定濃度以上になると黄ランプが点灯（フラッシュ）します。
（高濃度の警報）

③ガスもれ警報ランプ（赤）

●都市ガスを検出すると赤ランプが点滅します。（1段目の注意報）

●都市ガスが規定濃度以上になると、赤ランプが点灯（フラッシュ）します。
（2段目の警報）

④警報スピーカ

●都市ガスのガスもれ警報時には「ピーポーピーポー　ガスがもれていませんか」と音声メッセージが流れます。

●ＣＯ警報時には「ピッポッピッポッ空気が汚れて危険です　窓を開けて換気してください」と音声メッセージが流れます。

⑤ ガス検出部(都市ガス、CO)

⑥点検スイッチ

●ガスもれ警報音及び低濃度のＣＯ警報音を一定時間停止することができます。点検スイッチを押すことで日常的な点検など様々の機能を確認することができます。
詳しくはP17をお読みください。

⑦電源端子

⑧ガスもれ、CO警報外部出力端子 ⊖

⑨ガスもれ、CO警報外部出力端子 ⊕

●戸外ブザーなどに接続する時に使用します。接続する場合は、専用配線してください。

⑩ 有効期限表示シール

⑪ 保護シール(移報用コネクタ)

⑫ 製造シール

⑬ 注意シール

⑭ 検査合格証(JIA)

ランプの点灯、点滅表示について

点　灯	連続して点灯
点灯 (フラッシュ)	点灯中に1.5秒周期で ３回、より明るく点灯 ⇒
点　滅	1秒周期で点滅
速い点滅	0.2秒周期で点滅

■ 警報器をご利用になる皆さまへ

■ 4. 主な特長

■ガスもれ・ＣＯ警報機能

●都市ガスがもれた場合

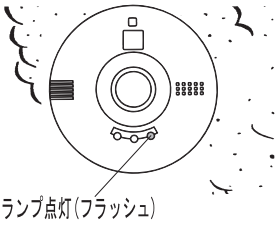
警報器周囲の都市ガス濃度が規定濃度以上になると、右のように2段階に分けて作動します。

1段目（注意報）

赤ランプの点滅

2段目（警報）

赤ランプ点灯(フラッシュ)と音声メッセージ「ピーポーピーポー　ガスがもれていませんか」



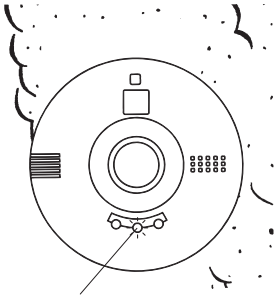
●ガス機器のＣＯが発生した場合

警報器周囲のＣＯ濃度が規定濃度以上になると、右のように2段階に分けて作動します。

ＣＯが低濃度（注意報）が約7分間つづくと、黄ランプ点滅のままで高濃度の音声メッセージが流れます。

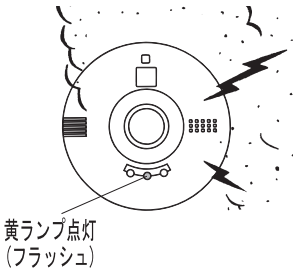
低濃度（注意報）

黄ランプの点滅



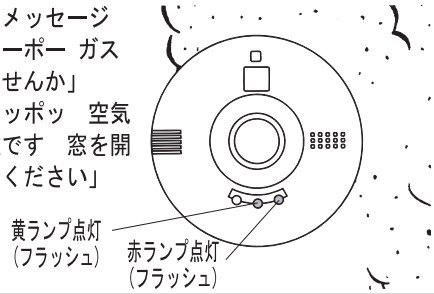
高濃度（警報）

黄ランプ点灯(フラッシュ)と音声メッセージ「ピッポッピッポッ　空気が汚れて危険です　窓を開けて換気してください」



●都市ガスがもれて同時にガス機器のＣＯが発生した場合

赤ランプおよび黄ランプ点灯(フラッシュ)と交互に音声メッセージ「ピーポーピーポー ガスがもれていませんか」「ピッポッピッポッ　空気が汚れて危険です　窓を開けて換気してください」



■ガスもれ・ＣＯ警報連動機器との接続

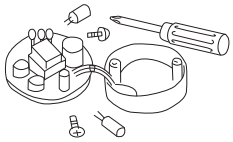
●住宅情報盤などを接続すると、離れた場所に警報することもできます。ただし、専用品（別売品）をご使用ください。
●戸外ブザーや集中監視盤などを接続すると、離れた場所に警報することもできます。ただし、戸外ブザーは専用品（別売品）をご使用ください。
●マイコンメーターに接続すると、警報を発した時、自動的にマイコンメーターが作動してガスを止めます。ただし、別売りの部品（警報器アダプター）が必要になります。

■5. ご使用上の注意

⚠警告

●警報器は絶対に分解改造しないでください。また、警報器を落下させたり衝撃を与えるような取り扱いはしないでください。
（故障の原因となります。）

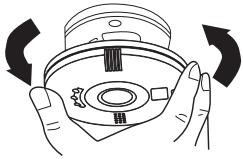
分解禁止



⚠注意

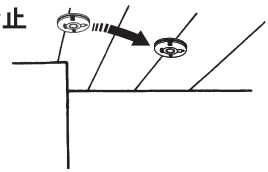
●警報器は常に通電されていることを確認し丸型ベースから警報器を取外さないでください。（ガスもれ、ＣＯが発生しても警報を発しません。）

禁止



●警報器は取付位置を移動させないでください。また、警報器の前に物を置いたり、取付けたりしないでください。警報器の位置を変える必要が生じた場合は、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所に依頼してください。
（警報の遅れの原因となります。）

移動禁止



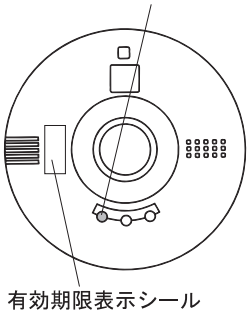
●ぬれた手で警報器および丸型ベースにさわらないでください。
（感電するおそれがあります。）

ぬれた手でさわらない

⚠ 注意

●日常、電源ランプ（緑）が点灯していることをお確かめください。消灯、点滅している場合は、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。
●警報器の有効期限を過ぎていないか、確認してください。警報器本体に有効期限の表示シールが貼ってあります。有効期限はお買い上げ後５年です。
期限を過ぎたものは規定の警報ガス濃度で警報を発しないなど誤作動のおそれがあります。
●約５年経過した警報器は、点検を操作すると「取付け後５年経過しています」と音声メッセージが流れますのでお買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。（通電を続けている場合）

確かめる



●この警報器は、都市ガスやＣＯを検出して警報を発するものです。
ガスもれ検出部に都市ガスやＣＯが一定の濃度以上ない場合、それぞれガスもれ警報、ＣＯ警報を発しません。また、ガスもれやＣＯの発生を未然に防止する装置ではなく、それらの損害を防止することを保障するものではありません。
ガスもれやＣＯなどによる損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。

●この警報器は、お取付けいただいた場所近くのガスもれやＣＯには警報を発してお知らせしますが、他の部屋などで発生したガスもれやＣＯでは警報を発しないことがあります。

●警報器を取付けていない部屋は、ガスもれなどの監視はできません。

●浴室、屋外では使用できません。

●停電時は作動しません。また、はじめてお使いの場合や、停電後は電源を通じてから約1分間は作動しません。

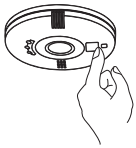
●殺虫剤、化粧品などのスプレーを警報器の近くで使用すると、警報音が鳴動する場合がありますが、しばらくすると鳴りやみます。

●警報器は多少暖かくなりますが、異常ではありません。

●大鍋などで湯を沸かす際、点火初期時にＣＯが発生し、ＣＯ警報を発する場合がありますので、換気扇を回して使用してください。

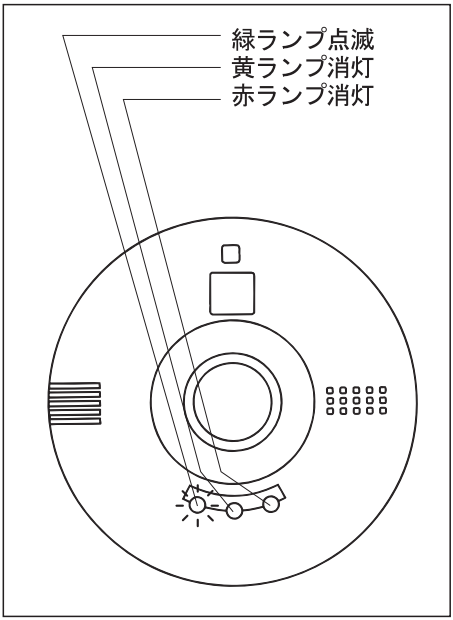
●点検スイッチを強く押さないでください。
（耐荷重：約３ｋｇ）
強く押した場合、故障の原因となります。

必ず守る



軽く押す

■6. 使用方法

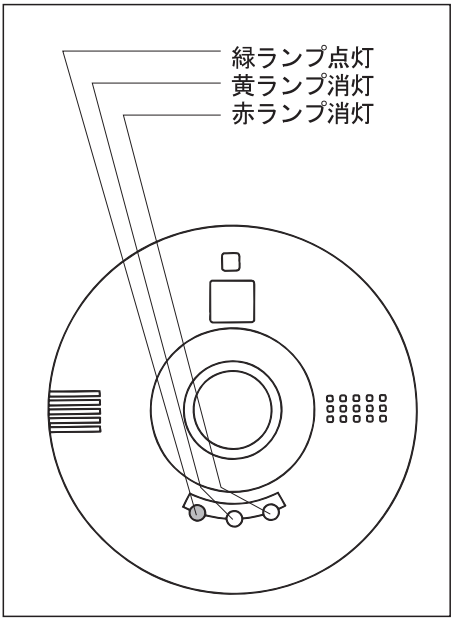


① 警報器を丸型ベース（別売品）に取付けてください。

警報器の動作

緑ランプが点滅します。

⇩



②約1分間お待ちください。

警報器の動作

約1分間は緑ランプが点滅しています。この間にガスがかかってもガスもれ警報は作動しません。

⇩

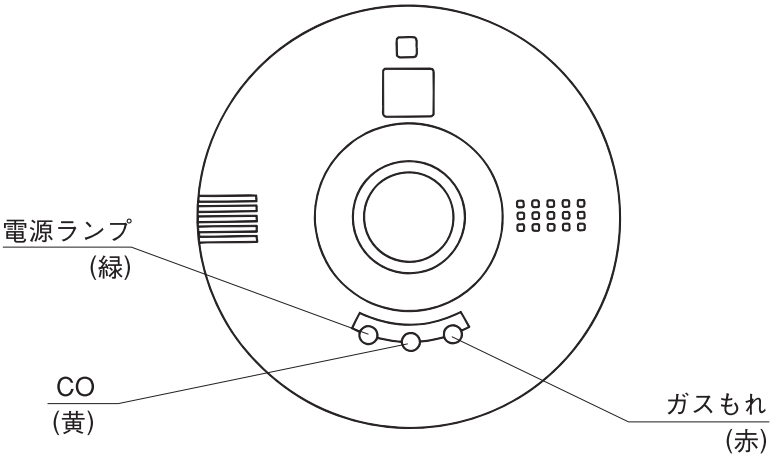
その後、緑ランプが点灯し、監視状態に入ります。

緑ランプの点滅が止まらない場合は、警報器の故障が考えられますので、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。

■警報ランプと音声メッセージ

	警報状態		警報ランプ	音声メッセージ
	ガスもれ	CO		
単一警報	○		赤	ピーポーピーポー　ガスがもれていませんか　※1
		○	黄	ピッポッピッポッ　空気が汚れて危険です　窓を開けて換気してください　※2
複合警報	○	○	赤　黄	※1と※2を交互に鳴動

・警報ランプはそれぞれ独立して点滅又は点灯（フラッシュ）します。



■ 7. ガスもれ警報ランプ〔赤ランプ〕または黄ランプが点滅している場合の処置

■ガスもれ警報ランプ（赤ランプ）または、ＣＯ警報ランプ（黄ランプ）が点滅している場合の処置

●次の処置をしてください。

ドアや窓を開けて換気してください。

開ける

室内の空気が汚れた場合にも、赤と黄のランプが点滅する場合があります。

※外部機器と連動している場合
　外部機器は作動しません。
　（警報音を発していない場合）

■ 8.「ピーポーピーポー ガスがもれていませんか」とガスもれ警報を発している場合の処置

（ガスもれ警報ランプ〔赤ランプ〕点灯（フラッシュ））

■部屋にいた場合で、警報音が鳴動し始めたとき

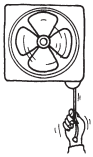
⚠ 危険 火花などによる爆発のおそれがあります。
警報音が鳴動している間は、次のことは絶対しないでください。

マッチやライターなど火気は使用しないでください。

火気厳禁

換気扇、電灯、蛍光灯その他の電気製品のスイッチを入れたり、切ったりしないでください。

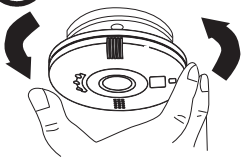
禁止



換気扇のスイッチなど

警報器を取外さないでください。

禁止



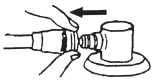
●次の処置をしてください。

1. ドアや窓を開けて換気してください。

開ける

2. ガス栓、器具栓を閉めてください。

ゴム管接続の場合　ガスコード接続の場合



コンセント継手のすべりリング（白色）を手前に引く

閉める

3. 警報音が鳴りやまなければ、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。

連絡する

●たびたび警報音が鳴動する場合は、ガス機器の点検を受けてください。

4. ガスが規定濃度以下になれば警報音は自動的に止まりますので、止まってからガスもれの原因を点検してください。
ガスもれの原因として、煮こぼれ、ゴム管のはずれ、ゴム管の亀裂、ガス器具の立ち消えなどが考えられます。

調べる

■部屋にいなかった場合で、室内で警報音が鳴動しているのに気づいた場合

⚠ 危険

● もれたガスの濃度が濃くなっている場合が考えられますので、すぐには部屋に入らず、外からドアを開ける、メーターガス栓を閉めるなどし、警報音が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

すぐの入室禁止

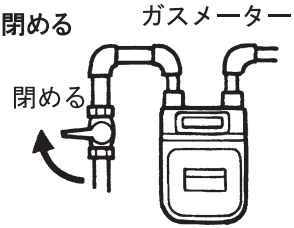
● 次の処置をしてください。

1. 部屋に入らずに、室外からドアや窓を開けられる場合は、開け放して換気してください。

外から開ける

2. ガスメーター近くのメーターガス栓を閉めてください。

閉める

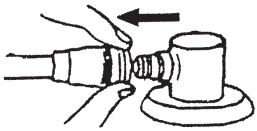


3. 警報音が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

閉める

ゴム管接続の場合

ガスコード接続の場合

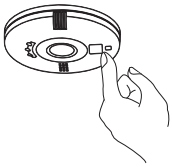


コンセント継手のすべりリング（白色）を手前に引く

※外部機器と連動している場合は、P18. をご参照ください。

■警報音を止めるには

● 点検スイッチを押すと約５分間警報音が停止します。
周囲のガス濃度が下がらない場合は約５分後再び警報します。
そのままガス濃度が下がらない場合、２回以上の警報音停止はできません。
※点検スイッチは強く押さないでください（耐荷重：約３kg）
強く押した場合、故障の原因となります。



■もれたガスが規定濃度以下になった場合

● ガスが規定濃度以下になると、警報音が鳴りやみ、赤ランプが消灯し、緑ランプのみの点灯となります。

■9.「ピッポッピッポッ　空気が汚れて危険です窓を開けて換気してください」とCO警報を発している場合の処置（黄ランプ点滅または点灯（フラッシュ））

■部屋にいた場合で、警報音が鳴動し始めたとき

⚠危険

● 警報音が鳴動し始めたらすぐに換気をし、使用中のガス機器を止めてください。

● 換気をせずにガス機器を使用しつづけると、ＣＯ濃度が上昇し短時間で生命に危険な状態になるおそれがあります。

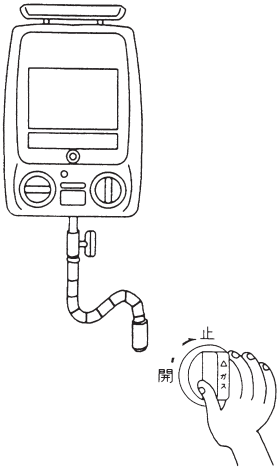
● 次の処置をしてください。

1. ドアや窓を開けて換気してください。

開ける

2. ガス機器の使用を止めてください。

止める



3. 警報音が鳴りやまなければ、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。

連絡する

● たびたび警報音が鳴動する場合は、ガス機器の点検を受けてください。

● ガス機器以外の燃焼機器が原因で鳴動する場合もありますので、これらの機器も点検を受けてください。

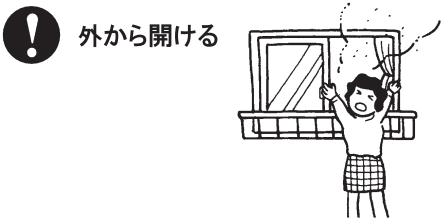
■部屋にいなかった場合で、室内で警報音が鳴動しているのに気づいた場合

⚠ 危険

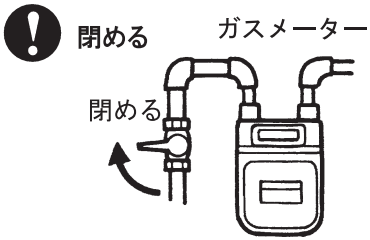
● ＣＯ濃度が濃くなっている場合が考えられますので、すぐには部屋に入らず、外からドアや窓を開ける、メーターガス栓を閉めるなどし、警報音が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

● 次の処置をしてください。

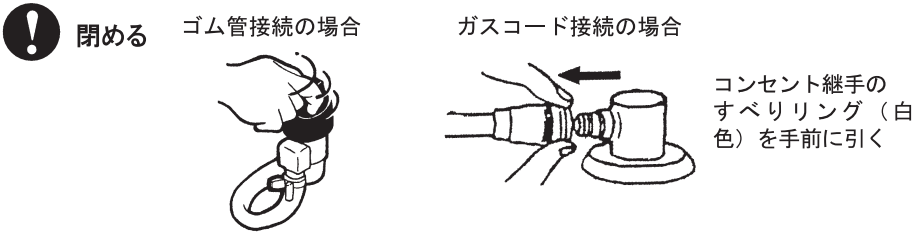
1. 部屋に入らずに、室外からドアや窓を開けられる場合は、開け放して換気してください。



2. ガスメーター近くのメーターガス栓を閉めてください。



3. 警報音が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。



※外部機器と連動している場合は、P18.をご参照ください。

■警報を止めるには

●点検スイッチを押すと低濃度警報(黄ランプが点滅)の場合は5分間警報音が停止します。ただし、高濃度警報(黄ランプが点灯(フラッシュ))の場合は警報停止できません。
周囲のガス濃度が下がらない場合は約5分後、再び警報します。
そのままガス濃度が下がらない場合、２回以上の警報音停止はできません。

■ＣＯが規定濃度以下になった場合

● ガスが規定濃度以下になると、警報音が鳴りやみ、黄ランプが消灯し、緑ランプのみの点灯となります。

■ 10.ガスもれとCOを知らせる警報を交互に発している場合の処置

（ガスもれ警報ランプ〔赤ランプ〕と黄ランプの点滅または点灯（フラッシュ））

■部屋にいた場合で、警報音が鳴動し始めたとき

⚠危険 火花などによる爆発またはＣＯ中毒を起こすおそれがあります。
警報音が鳴動している間は、次のことは絶対にしないでください。

マッチやライターなど火気は使用しないでください。

火気厳禁

換気扇、電灯、蛍光灯その他の電気製品のスイッチを入れたり、切ったりしないでください。

警報器を取外さないでください。

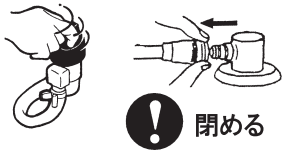
●次の処置をしてください。

1. ドアや窓を開けて換気してください。

開ける

2. ガス機器の使用を止めてください。
ガス栓、器具栓を閉めてください。

ゴム管接続の場合　ガスコード接続の場合



3. 警報音が鳴りやまなければ、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。

連絡する

●たびたび警報音が鳴動する場合は、ガス機器の点検を受けてください。

4. ガスが規定濃度以下になれば警報音は自動的に止まりますので、止まってからガスもれの原因を点検してください。
ガスもれの原因として、煮こぼれ、ゴム管のはずれ、ゴム管の亀裂、ガス器具の立ち消えなどが考えられます。

調べる

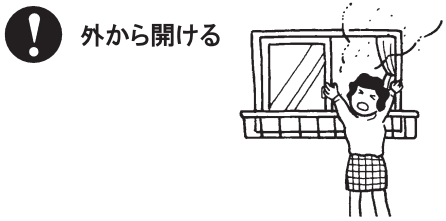
■部屋にいなかった場合で、室内で警報音が鳴動しているのに気づいた場合

⚠ 危険

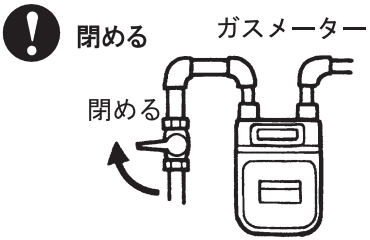
● もれたガスの濃度が濃くなっている場合、またはＣＯ濃度が濃くなっている場合が考えられますので、すぐには部屋に入らず、外からドアや窓を開ける、メーターガス栓を閉めるなどし、警報音が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

● 次の処置をしてください。

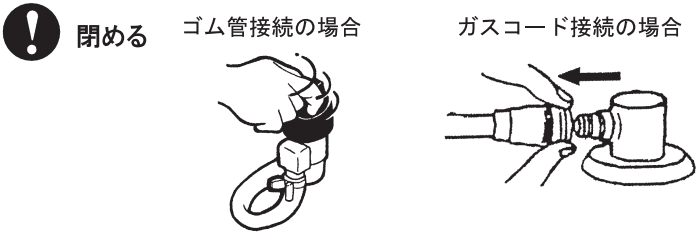
1. 部屋に入らずに、室外からドアや窓を開けられる場合は、開け放して換気してください。



2. ガスメーター近くのメーターガス栓を閉めてください。



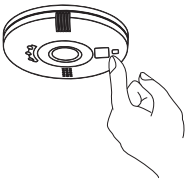
3. 警報音が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。



※外部機器と連動している場合は、P18. をご参照ください。

■警報を止めるには

● 点検スイッチを押すと約5分間警報音を停止することができます。約5分後ガス濃度が下がらなければ再び警報します。そのままガス濃度が下がらない場合、2回以上の警報音停止はできません。また、高濃度のＣＯ警報（黄ランプの点灯）（フラッシュ）とガスもれ警報が交互に鳴っている場合はガスもれ警報のみ停止することができます。



■ガスが規定濃度以下になった場合

● ガスが規定濃度以下になると、警報音が鳴りやみ、赤、黄ランプが消灯し、緑ランプのみの点灯となります。

■ 11.ガスもれ、CO以外でもランプが点滅したり警報音が鳴動する場合

お願い

- ガスもれでも警報音が鳴動することがありますが、鳴りやみますので警報器を取外さないでないでください。
- たびたび警報音が鳴動する場合は、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。

●ガスもれやＣＯ以外で警報器が作動する場合、原因としては次のようなことが考えられます。

・料理に使うお酒やみりん、ワインなどの蒸気がたまったとき。
・湯沸器を使用中、換気が十分でなかったとき。
・ガスコンロの着火ミスがあったとき。
・殺虫剤スプレー、ヘアスプレー、化粧品スプレーなどを使用したとき。
・塗料、シンナー、ベンジン、アルコール系消毒液などを使用したとき。
・整髪料、除光液などを使用したとき。
・フローリングのワックス、溶剤を含む接着剤など使用したとき。
・自動車の排ガスが室内にこもったとき。
・炭火や練炭を使用したとき。
・濃厚なたばこの煙を警報器にふきかけたとき。
・くん煙式の殺虫剤が高濃度になったとき。
・石油ストーブの点火時、消火時。
・その他、石油系溶剤が含まれるもの、ガスを使用した噴霧剤が含まれるものを使用したとき。
・警報器の電源電圧が通常の電圧範囲外のとき。（通常の電圧範囲はAC100V±10Vです。）
・長い間閉め切られたお部屋に設置されたとき。
・建材などから発生する成分が室内にこもったとき。

このような場合は、ドアや窓を開けて、しばらく換気を続けると、ランプの点滅は止まります。

ドアや窓を開けて換気してください。

開ける

●故障表示について

・本警報器の機能に異常がある場合には、電源ランプ（緑）が早く点滅します。1分以上止まらない場合は、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。
P17をご参照の上、本体にある点検スイッチの操作による点検を行ってください。

■12. 自動試験機能

●この警報器は通常監視中にも自動的に故障を検知し、お知らせする自動試験機能を備えています。警報器の故障を検知すると電源ランプ(緑)が速く点滅し、以下の故障警報の音声メッセージとブザー音が鳴ります。お早めにお買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。

・１時間ごと：「ピッピッピッ　警報器故障です　ピッピッピッ　警報器故障です　ピッピッピッ　警報器故障です　販売店に連絡してください」の音声メッセージ
・１分ごと　：「ピッピッピッ」のブザー音

■故障警報音を止めるときには

●故障警報が鳴っているときに点検スイッチを押すと「ピッピッピッ警報器故障です　販売店に連絡してください」と１回鳴って警報を停止します。
●警報の停止後も故障状態が継続している場合は、電源ランプ（緑）の速い点滅は継続します。故障の内容によって対応する警報ランプも速く点滅します。
・ガスもれ警報機能の故障：ガスもれ警報ランプ（赤）の速い点滅
・ＣＯ警報機能の故障：ＣＯ警報ランプ（黄）の速い点滅
・その他の故障：電源ランプ（緑）のみ速い点滅

■13. 点検スイッチによる日常点検

●通常監視中に点検スイッチを軽く押すと、警報器が「ピッ」と鳴って簡単に機能点検ができます。故障が検出されない場合は、点検スイッチを押してから１秒以内に離すと「正常です」と鳴って点検が終了します。
●故障警報が鳴っているときに点検スイッチを押すと「ピッピッピッ警報器故障です　販売店に連絡してください」と鳴って、電源ランプ（緑）の速い点滅が継続する場合、故障警報が止まらない場合は、お早めにお買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。
●点検スイッチを押したときに「取付後5年経過しています」と鳴った場合には警報器の有効期限を過ぎています。本体下側の有効期限シールをご確認の上、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡いただき、早めに交換をお願いします。

⚠注意	１ヶ月に１回、点検スイッチによる日常点検を行ってください。

■14. 外部機器と接続する場合

■外部機器と連動接続する場合は下記の対応表を参照してください。
上段 ○：連動可能
△：警報器アダプターが必要
下段 警報音が鳴動し始めてから各連動機器が作動するまでの遅延時間です。
この遅延時間は連動機器によって異なります。

警報の種類 / 外部出力信号 / 連動機器 外部出力線	警報時の動作	ガスもれ	CO
		DC12V	DC18V
		白・灰線	
戸外ブザー	警報音が鳴なります	○	○
		約45秒	
マイコンメーター	ガスを止めます	△	△
		約45秒	
住宅情報盤	警報表示および警報音が鳴ります	○	○
		約45秒	
集中監視盤	警報表示および警報音が鳴動します	○	○
		※1	

※1　機器の設定により、遅延時間が異なりますのでそれぞれの取付説明書をご参照ください。

⚠注意

1. ガスもれ、ＣＯ警報外部出力は極性がありますので、外部機器と接続される場合はご注意ください。
2. 住宅情報盤および集中監視盤への接続は、各機器の取扱説明書ならびに設置工事説明書に基づき行ってください。
3. 連動機器では、ガスもれとＣＯの警報は判別できません。住宅情報盤には判別できるものがあります。
4. 遅延時間は標準的な値です。詳しくは各機器の取扱説明書をご参照ください。
5. 連動機器は専用品をお使いください。（集中監視盤を除く）
6. 外部連動については、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所にご相談ください。

■ 15.警報器を取付けている部屋等で噴霧式殺虫剤を使用されるときのお願い

■警報器は噴霧式殺虫剤の噴射ガスに反応して警報音が鳴動する場合があります。
次の処置を行っていただくと、警報音が鳴動するのを防ぐのに効果があります。

用意していただくもの

ポリ袋１枚　・ポリプロピレン（プラ PP または＞PP＜表示）が好ましいですが、ポリエチレンでも一定の効果があります。

・大きさは３０×４０ｃｍ程度が適当です。

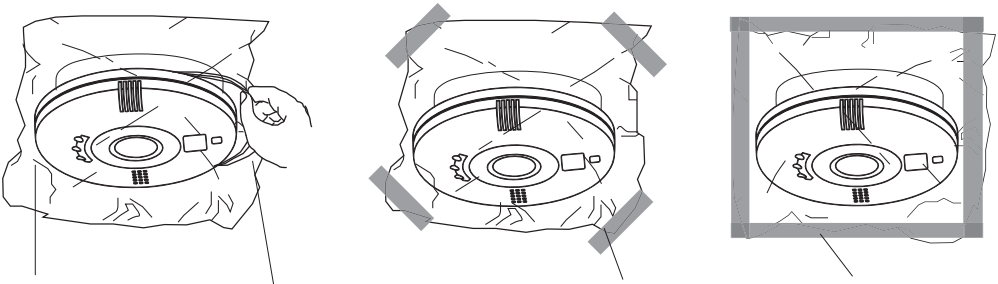
輪ゴム３本　梱包用テープ（布製テープなど壁面の状況に応じたテープ）

①ポリ袋を輪ゴムで警報器の丸型ベース部分で止めてください。輪ゴムは１本では弱いので３本程度使用し、しっかりと止めてください。

②ポリ袋と壁の隙間から噴射ガスが入るのを防ぐため、ポリ袋の端を梱包用テープで壁面に貼り付けてください。

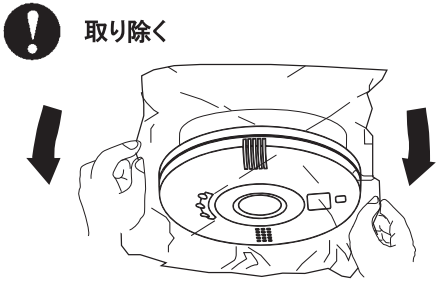
・ポリ袋と壁面の間に隙間ができないように梱包用テープで貼ってください。特に、ポリ袋がしわになっている部分を注意してふさいでください。

・梱包用テープは壁面の状況に応じて、接着しやすく、また剥がすときに壁紙やクロスを傷めないテープを使用してください。



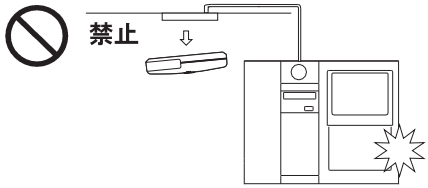
⚠ 警告

●噴霧が終わり、換気した後、忘れずにポリ袋を取り除いてください。



⚠警告

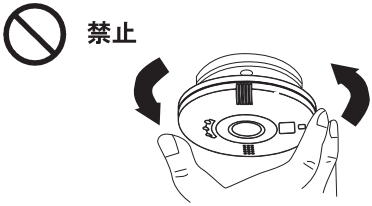
●警報器は取外さないでください。
※警報器の信号が外部機器(インターホンなどの住宅情報盤)と接続されている場合は、警報器を丸型ベースから取外したりすると、外部機器で警報音(故障表示)が鳴動する場合があります。



⚠注意

●ポリ袋の取付けは、高いところでの作業になりますので、しっかりとした踏み台、椅子などを使って行ってください。

●警報器を、左（反時計方向）に回すと丸型ベースから外れ、落下するおそれがあります。



お願い

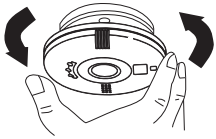
●警報器への影響を少なくするため、部屋の広さに応じて、定められた容量で効果があるように設計されている、噴霧式殺虫剤をご使用ください。また、警報器の真下での噴霧はさけてください。
●ポリ袋で覆っても次のような場合には警報器が鳴動する場合がありますので事前に住宅管理者やご近所の方に殺虫剤使用を、ご連絡しておいてください。
(1)ポリ袋と天井面の間に隙間がある場合。また、ポリ袋に破れや穴がある場合。
(2)部屋の広さに比べて極端に大きな容量の噴霧式殺虫剤を使用された場合。
(3)警報器をポリ袋で覆う前に石油系溶剤、アルコール類などを使用されていた場合。(ガス検出部に影響を与える成分が封じ込められるため)
(4)経年変化によりガス検出部が敏感になっている場合。

■16. 警報器のお手入れ方法

⚠注意

● 警報器の表面および取付け部付近の天井面が汚れたりしてお手入れをされる場合は、必ず警報器を反時計方向にまわし、止まったところで警報器を下に引いてください。警報器が取外せます。（警報器の信号が外部機器〔インターホンなどの住宅情報盤〕と接続されている場合は、警報器を取外すと、外部機器で警報〔故障表示〕が鳴る場合があります。）

警報器を取外す



お　願　い

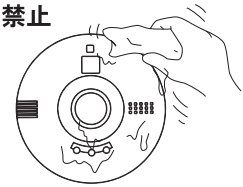
● お手入れをされる場合は、布に水または石けん水を浸し、よく絞ってから汚れをふき取ってください。

※警報器の取付け部付近の天井面が汚れる場合があります。

よく絞ってからふく

● お手入れのとき、警報器の内部に水が浸入しないように注意してください。

禁止



● 警報器のお手入れには中性洗剤、塩素系漂白剤、ベンジン、シンナーおよびアルコールは使わないでください。
中性洗剤などを使ったときは、警報器本体の表面に傷がついたり、しばらくガスもれ警報ランプ（赤ランプ）が点滅したり、警報音が鳴りやまないことがあります。

禁止

■17. アフターサービス

お　願　い

●この警報器は、5年間の無償保証です。ただし、保証書記載の保証の適用除外の項目に該当する場合はこの限りではありません。保証書をご参照ください。

●この警報器の有効期限は、お買い上げ後5年です。
有効期限とは警報器の所定の性能を維持できる期限であり、5年を経過したものは、規定の警報ガス濃度で警報しないなど誤作動のおそれがありますので、ぜひ新しい警報器とお取替えください。

●保証書にお買い上げ年月および販売店名の記入のないものは無効となることがありますので、お買い上げ時にご確認ください。

●保証書は大切に保管してください。

●アフターサービスについて、ご不明の点がありましたら、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。

●警報器の有効期限を過ぎたときは、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。

●作動点検をご希望の場合には、有償にて点検いたします。

●引越の場合
①引き続き使用する場合は、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。
②新たに引越してきた人が継続使用する場合は、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。

■ 施工される方へ

■ 18.施工される方へのお願い

⚠警告

1. お客さまにこの警報器を安全に正しくご使用いただくために、取扱説明書をよくお読みになり、指定された工事を行ってください。

必ず行う

2. 工事終了後に、取扱説明書に従って、作動点検を行ってください。なお、作動不良の場合は交換してください。また外部装置と接続した場合は、外部装置の取扱説明書、設置工事説明書に基づいて作動点検をしてください。

必ず行う

3. 工事終了後に取扱説明書に従って、次の事項をお客さまに説明してください。

必ず行う

(1) 警報器の内容の説明（警報ランプ点灯(フラッシュ)と警報音）

①ガスもれ警報
②ＣＯ警報
③ガスもれとＣＯの複合警報
④故障表示
⑤点検スイッチの操作報
⑥有効期限の確認

(2) 警報時のとるべき処置

①ガスもれ警報時（部屋にいなかった場合を含む）
②ＣＯ警報時（部屋にいなかった場合を含む）
③ガスもれとＣＯの複合警報時（部屋にいなかった場合を含む）

■19. 設置前のご注意

● 警報器を設置する前に、警報器の種類、形式等が指定を受けたものであることを確認するとともに、設置場所の選定についてはお客さまとよく相談して決めてください。

■警報器の確認

⚠注意

1. 取り付ける警報器が空気より軽い12A・13Aガス用（ＣＯ警報機能付）であり、本体等に異常のないことを確認すること。 **必ず行う**

2. 警報器には、落下等の強い衝撃を与えないように、取り扱いには注意すること。

3. 有効期限を本体正面の有効期限シールに記入すること。 **必ず行う**

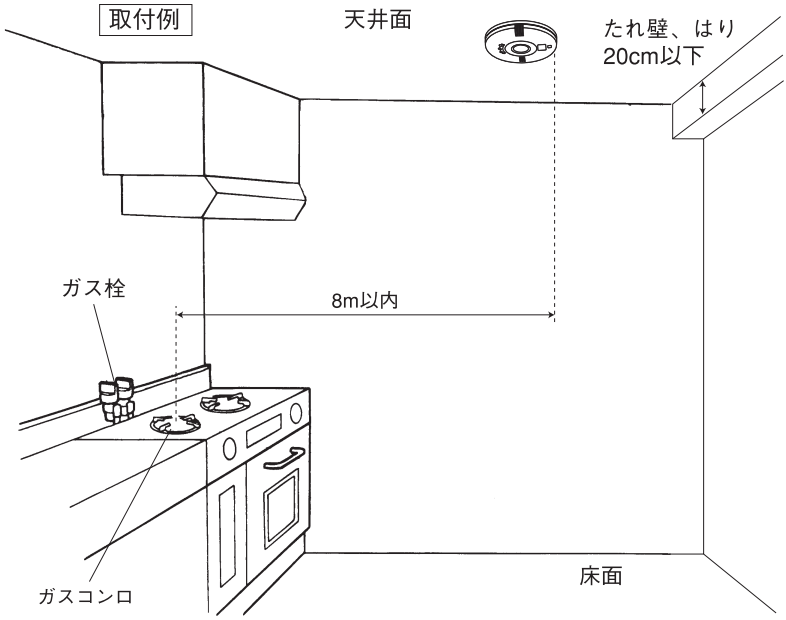
お願い
● ガス栓がある場所（台所やガス器具の設置されている部屋）に設置してください。台所に設置する場合はP25.をご参照ください。

■20. 取付位置の確認

● 取付位置を決めるときには、次のことをよく確認してください。

⚠注意

1. 通常の調理時に煙または蒸気がかかるおそれのない場所に設置すること。	必ず行う
2. ガス機器を設置している場所と同一の室内に設置すること。	必ず行う
3. もれたガスやＣＯが滞留しやすい位置で、電源ランプを確認しやすい位置、容易に点検できる場所へ取付けること。	必ず行う
4. ガス機器（一定位置に固定しないで使用されるガス機器の場合は、ガス栓）から水平距離8m以内とすること。	必ず行う



※取付けおよび取付位置の移動は、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所におまかせください。

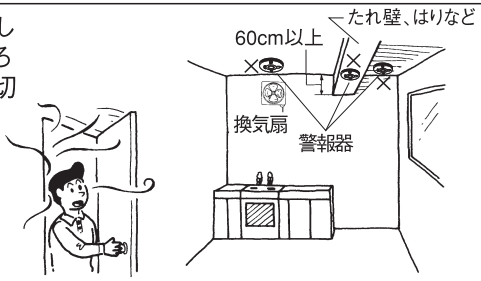
⚠注意

次のような取付け方をされていますと、警報の遅れや誤作動、故障などの原因になることがあります。

●換気扇、給気口、ドア付近など風通しのよいところ、すきま風の入るところ
●60cm以上のたれ壁、はりなどで区切られ、ガス器具のない側
●エアコンなどの吹き出し口の近く

禁止

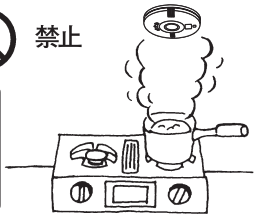
警報が遅れたり検出できないことがあります。



●燃焼器具などの排気、湯気、油煙などおよび調理用アルコール蒸気が直接かかるところ

禁止

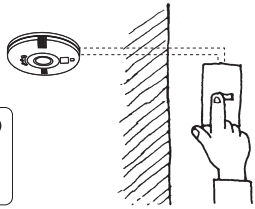
センサ寿命が短くなったり、誤作動の原因になります。



● 使用時しか電源を入れないところ（ビルなどの給湯室で、夜間電源を切るところ）

禁止

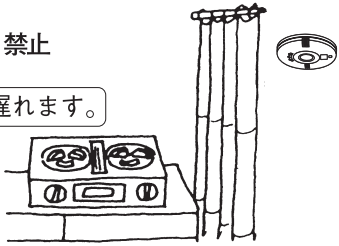
警報器としての機能を果たしません。



●カーテンウォールなどで仕切られるところ

禁止

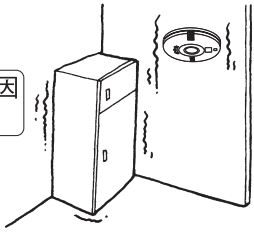
警報が遅れます。



●振動、衝撃の激しいところ

禁止

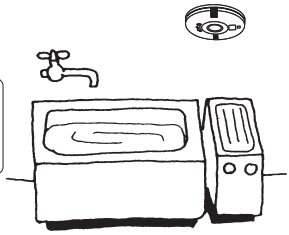
センサ故障の原因になります。



●浴室内や水のかかる場所や水滴のつくところ

禁止

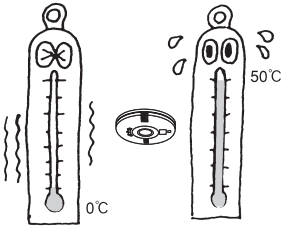
感電や電気的故障の原因になります。



●温度が0℃～＋50℃の範囲をこえるところ

禁止

警報器としての機能を果たしません。誤作動の原因になります。



● 屋外

禁止

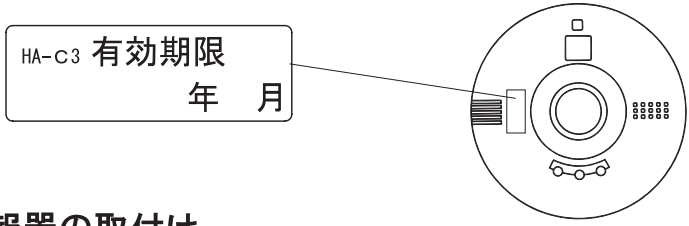
屋外用ではありません。

■ 21. 取付方法

お 願 い

有効期限の記入方法

警報器正面に貼られているシールに有効期限を記入してください。有効期限は、お買い上げ日から5年後の西暦と月を記入してください。



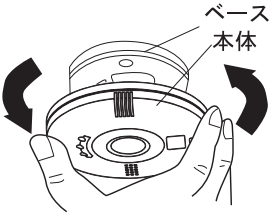
警報器の取付け

（1）警報器の取付け時には、警報器を落とさないよう注意すること。

センサの断線などで正常に作動しないおそれがあります。

（2）あらかじめ取付けられている丸型ベース（別売品）に警報器本体を合わせ、止まる位置まで右に回し確実に固定してください。

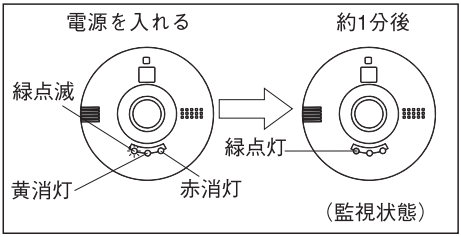
警報器が確実に固定されているかどうかを確認する。



※丸型ベースの取付は、丸型ベースに添付されている取付説明書をご参照ください。

■22. 作動点検

● 次の順序で動作を点検してください。
ガス警報器を丸型ベースに取付けます。
電源ランプ（緑）が点滅し、約1分後に点滅から点灯にかわり、警報器が監視状態に入ります。



※この警報器は通常監視中も自動的に故障などの確認を行っています。機能に異常がある場合には、緑ランプが速く点滅し、外部出力信号の有電圧が「0V」となりお知らせします。

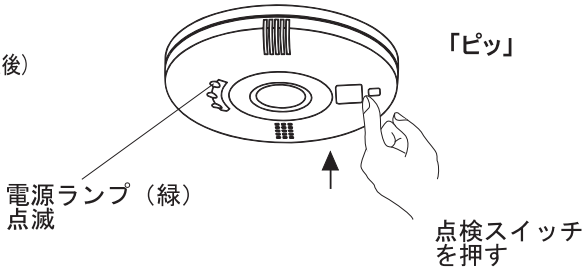
■点検スイッチによる作動点検の場合

電源を入れてから1～25分の間を点検スイッチによる点検モードとし、ガス検知部はスイッチ初期点検機能により作動点検、外部出力の確認を行うことができます。

⚠注意	点検スイッチを強く押さないでください。 （耐荷重：約３kg） 強く押した場合、故障の原因となります。

●点検スイッチによる点検は次の順序で行ってください。
1. ガス警報器をベースに取付けます。
2. 電源ランプ(緑)が点滅し、約1分後に点滅から点灯(フラッシュ)にかわり、警報器が監視状態に入ります。
3. 警報器が正常に機能している場合には、点検スイッチの操作により「ピッ」音が鳴り、点検スイッチを離すとガスもれ警報、ＣＯ警報の警報ランプと警報音が順次、確認できるとともに機能確認動作を行います。

※電源に接続してから1～25分の間に行ってください。
- ガスもれ警報機能
- ＣＯ警報機能
- 有効期限切れ
  （電源を入れてから約5年経過後）
  ※通電が継続の場合



※警報音鳴動中、緑ランプは点滅になります。
※ガスもれ、CO警報外部出力及び火災連動出力は出力されません。
※電源に接続してから25分以降に点検スイッチを操作した場合はP17の点検動作となります。

順番	音声内容	ランプ		
		電源	ガスもれ	CO
1	ピーポーピーポー　ガスがもれていませんか	点滅	点灯 (ﾌﾗｯｼｭ)	
2	ピッポッピッポッ　空気が汚れて危険です 窓を開けて　換気してください	点滅		点灯 (ﾌﾗｯｼｭ)

※正常に終了すると電源ランプ以外の警報ランプは消灯し、「ピー」音が鳴り動作点検が終了します。

お願い	「ピッピッピッ　警報器故障です　ピッピッピッ　警報器故障です　ピッピッピッ　警報器故障です」や、約1分毎に「ピッピッピッ」が鳴っている場合、点検スイッチによる「ピッピッピッ　警報器故障です　販売店に連絡してください」の音声メッセージが流れた場合は、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。

※万一、警報スピーカが異常のときには緑ランプの点滅のみで警報音が出ない場合があります。

お願い	「取り付け後5年経過しています」と音声メッセージが流れた場合、本体下側の有効期限表示シールをご確認の上、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡いただき、早めに交換をお願いします。

■ 点検スイッチによる外部出力の確認

⚠注意	点検スイッチを強く押さないでください。(耐荷重:3kg) 強く押した場合、故障の原因になります。

点検スイッチを押すと、「ピッ」と鳴ってから約3秒後に「ピッピッ」音が鳴り、以下の確認が出来ます。外部出力中は電源(緑)ランプが点滅を継続します。また、外部出力中に再度点検スイッチを押すと(1秒以下)、外部出力を停止することができます。

●警報器の電源を入れてから25分以内の場合

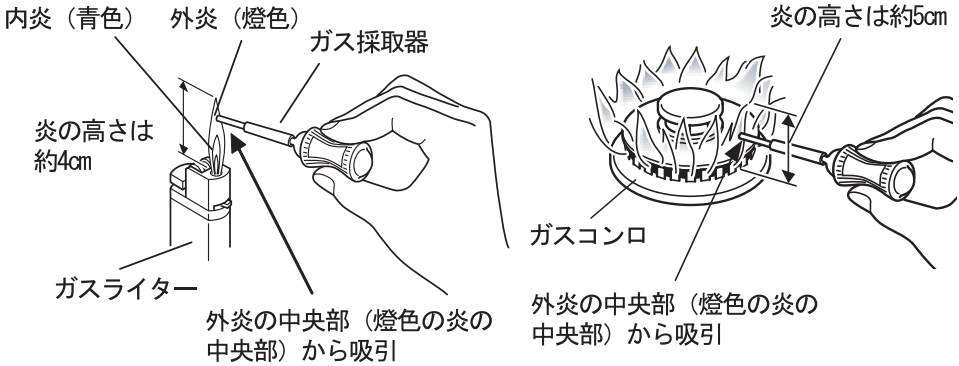
1. 上記の表にある警報ランプと警報音の確認ができます。
2. ガスもれ(12V)、ＣＯ(18V)外部出力が約1分間交互に出力されます。

■ 点検ガスによる作動点検の場合

電源を入れてから1～4分の間を点検ガスによる点検モードとし、作動点検をしやすくしています。警報器が監視状態となっていることを確認してください。

●点検ガスの採取方法

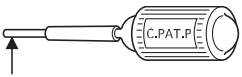
1. ガスライター、またはガスコンロを点火し、炎の高さを約4cmまたは5cmに調整します。
2. ガス採取器を圧縮し、先端を炎の外炎の中心部（燈色の炎の中心部）へ持っていきます。
3. 約2秒程度かけて、炎の中からガス成分（点検ガス）をゆっくり吸引します。



注意

ガス採取器が破損するので、長期間加熱しないでください。 **禁止**

炎から取り出した直後のガス採取器の先端は熱くなっていますので注意してください。



先端は熱くなるのでやけどに注意

4．ガス採取器の先端の温度が下がるため（約30秒程度）待ちます。（熱いまま警報器にあてないでください。警報器の故障・変形の原因となります。）

●点検ガスをかけるタイミング

電源に接続してから1～4分の間に行ってください。

1. ガス採取器の先端の温度が十分下がっていることを確認します。
2. ガス採取器の先端をガス検出部にあてます。
3. ガス採取器を圧縮し採取した点検ガスをゆっくり（約２秒かけて）注入します。

⚠注意	炎から出した直後の金属管の先端は非常に熱くなっています。やけどをしないよう、ご注意ください。

⚠警告	採取したガスは作動点検以外には使用しないでください。 採取した点検ガスは鼻や口から吸入しないでください。	禁止

⚠注意	ガスもれ警報器にライターの生ガス（ブタンガス）を直接吹きかけないでください。	禁止

●点検時のランプ動作、ガスもれ警報・ＣＯ警報の鳴動確認

１．点検ガス注入により、ガスもれ警報、ＣＯ警報が作動することを確認します。
　※点検ガス注入後すぐに警報器が鳴動しない場合は、ガス注入後30秒間お待ちください。

２．ガスもれ警報は、赤色ランプ点灯及び警報音「ピーポーピーポー　ガスがもれていませんか」の鳴動を確認します。

３．ＣＯ警報は、黄色警報ランプ点灯及び警報音「ピッポッピッポッ　空気が汚れて危険です窓を開けて換気してください」の鳴動を確認します。

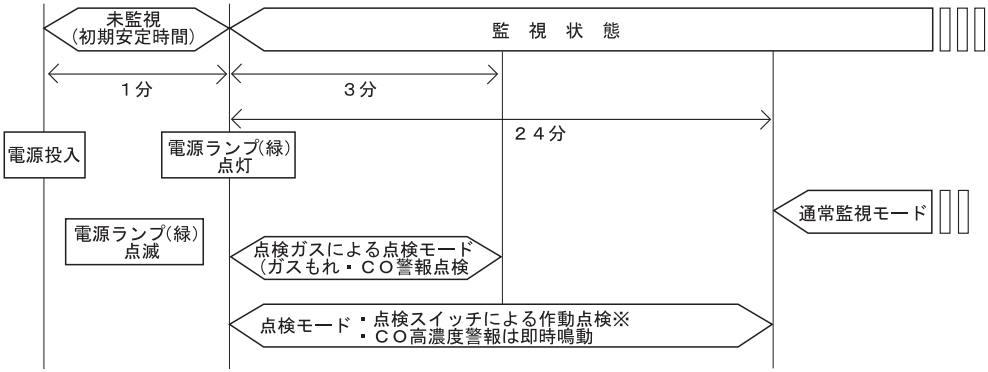
●一度の点検ガス注入で鳴動しない場合

１．点検ガス注入後、30秒以上待っても前記の警報が作動しない場合は、再度点検ガスを採取し、同様に作動点検を行ってください。

２．警報が作動しないまま、電源投入から4分が経過した場合は、再度警報器の電源を入れ直して、点検ガスの採取方法を確認の上、作動点検を行ってください。

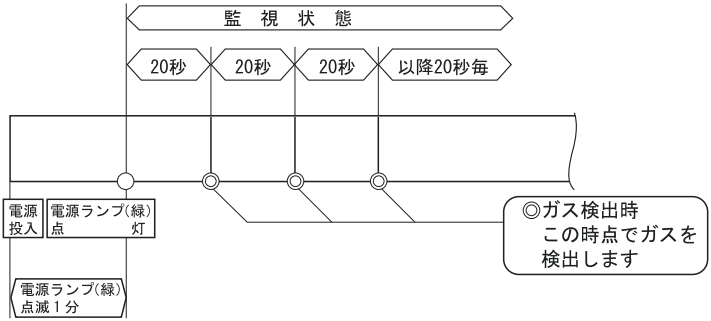
※消防法に定めるガスもれ火災警報設備のガス警報器法定点検には、本点検方法は適用できません。
※ＣＯ警報については、電源を入れてから約25分間は点検を容易に行うために、高濃度警報は即時（遅延無し）となります。
※低濃度警報（黄ランプ点滅）状態のまま、約7分経過した場合にも警報音が鳴動します。
※ガス濃度が高すぎる場合、電源ランプが早く点滅する場合がありますが、正常ですので作業を続けてください。
※緑ランプの点滅が止まらない場合は故障が考えられます。お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。

〈電源投入後の動作タイミング〉



※約３秒間点検ボタンを操作すると約１分間ガスもれ・ＣＯ警報外部出力より１２Ｖ、１８Ｖを交互出力します。
※点検ボタンによる作動点検中および外部出力中は電源ランプ(緑)が点滅します。

〈検出タイミング〉



※ガスの検出は約20秒毎になっています。
ガス注入のタイミングがずれたり、あるいは注入したガスがうすまった場合、高濃度警報にいたらないことがあります。
※連続して長時間ガスを注入しますと、警報音がなかなか鳴りやまない場合があります。

⚠注意	従来のアルコールを主成分とした点検ガスおよびライター式の点検ガスでは点検できません。警報音が鳴りやまないことがあります。必ずガス採取器を使用し、点検してください。

■外部機器と接続する場合の注意点および点検方法

- 外部機器と接続した場合は、外部機器の取扱説明書ならびに取付説明書に基づいて作動点検を実施してください。
- ガスもれ、ＣＯ警報外部出力は有極性です。外部機器と接続する場合は注意してください。

■23.点検スイッチによる最終鳴動原因の表示

ガスもれ、ＣＯのいずれかが警報鳴動して監視状態に戻った場合、点検スイッチを以下の手順で操作すると警報した種類を警報ランプの点灯または点滅で確認することができます。

1．監視状態に戻った状態で、点検スイッチを軽く操作すると「ピッ」と鳴った後、約3秒後に「ピッピッ」、さらに操作し続けると約5秒後に「ピッピッピッ」と鳴り、引きひもを離すと警報ランプが約3秒間点灯または点滅します。
2．警報内容に応じて以下の表示を行います。操作するごとに1回のみ表示します。

ランプの種類	ランプが3秒間連続点灯	ランプが3秒間早い点滅
ガスもれ警報ランプ	ガスもれの2段目警報 （音声警報があった場合）	ガスもれの1段目警報 （音声警報がなく、ランプ点滅のみの場合）
ＣＯ警報ランプ	ＣＯの高濃度側警報 （音声警報があった場合）	ＣＯの低濃度側警報 （音声警報があった場合）

注）※ ガスもれの1段目警報を除き、ランプ点滅の蓄積中に警報が復旧した（音声警報に至らなかった）場合は表示されません。
※ 電源を入れてから25分以内に発生した警報は表示されません。
※ 2つ以上の警報が同時に発生した場合は、最後に発生した警報を表示します。

■お客さまへのご説明内容

1. 作動点検結果の説明。
2. 取扱説明書を必ず読んでいただくことと、保証書・取扱説明書の保管のお願い。
3. 取扱説明書に基づく主要な機能の説明と確認。
（1）ガスもれ警報の内容（赤ランプ点滅・点灯（フラッシュ）、警報音の確認）と警報時のとるべき処置の説明。
（2）ＣＯ警報の内容（黄ランプ点滅・点灯（フラッシュ）、警報音の確認）と警報時のとるべき処置の説明。
（3）ガスもれ、ＣＯの複合警報と警報時のとるべき処置の説明。
（4）ガスもれ、ＣＯの複合警報と警報時のとるべき処置の説明。
（5）部屋にいない場合に警報音が鳴動したときのとるべき処置の説明。（ガスもれ、ＣＯ警報時）
（6）誤作動が発生する場合の注意についての説明。
（7）電源ランプ（緑ランプ）が点滅している場合のとるべき処置の説明。
（8）点検スイッチの操作と故障または有効期限メッセージが流れたときのとるべき処置の説明。

■お客さまへの周知事項

お　願　い

● お客さまに次の事項をご説明の上、ご理解を得てください。
1. 保証期限5年。
2. 警報器の有効期限を知らせる。（本体に表示）
3. 取扱説明書および保証書を必ず読んで内容を理解した上で取り扱うこと。
4. 警報器の移設禁止。（移設依頼の連絡先）
5. 警報器の分解禁止。
6. 引越時の措置。

保　証　書

このたびは警報器をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
お買い上げいただきました商品につきまして、本保証書記載の内容により保証させていただきます。

商品名　　都市ガス警報器
（不完全燃焼警報機能付）

型　番　　ＨＡ－Ｃ３

１．お客さま名

おなまえ	さま
おところ	

お買い上げ年月

年　　月

２．販売店

店　　名		ＴＥＬ	
住　　所			

３．有効期限

警報器本体の有効期限はお買い上げ後5年です。
有効期限後の性能保証および、点検・取替えはできません。有効期限後はぜひ新しいものとお取替えください。（有効期限は、機器本体ラベルに記載しておりますので、ご確認ください。ラベルの有効期限表示は西暦と月で記載されています。この有効期限までが保証期間になります。）

無償点検等の実施

①取扱説明書に基づいた使用状態で、誤作動等の異常が認められた場合には、お申し出により、原則として無償点検いたします。
②取扱説明書に基づいた使用状態で故障した場合には、お申し出により、原則として無償点検いたします。
なお、無償点検・無償取替えをご希望される際は、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所にご連絡ください。

保証の適用除外

本製品は、保証期間内であっても、つぎの場合点検または取替えは有料となります。
①本製品に異常が認められない場合。
②取扱説明書・その他契約約款等に基づかないで使用して生じた故障。
③火災・天災・異常電圧・異常温度等の不可抗力による故障等。
④お買い求めの販売店または当社が指定した取付業者以外で取付けられた場合の故障等。
⑤当社の供給するガス以外に使用した場合の故障等。
⑥取付位置の移動、落下、衝撃等による故障等。
⑦お買い上げ後に分解、改造等が行われた場合の故障等。
⑧水や煮こぼれ等の液体または動・植物による故障または損傷。
⑨本証書のご提示がない場合。

〈ご注意〉

この保証書によって保証書を発行している者（保証履行者・保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。
保証書の”お買い上げ年月””販売店”欄に記載のないものは無効です。お買い上げ時には必ず確認してください。
保証書は再発行はいたしませんので紛失されないように大切に保存してください。

保証履行者　東邦ガス株式会社
〒456-8511
名古屋市熱田区桜田町19-18
保証責任者　ホーチキ株式会社
〒141-8660
東京都品川区上大崎2-10-43

ーメモー

ーメモー

お問い合わせ先一覧

●お電話でのお問い合わせ

・ご連絡は、平日の午前９時から午後７時までにお願いします。
・下記の電話番号にお電話いただきますと「お客さまセンター」につながります。

名古屋東支社：サービスエリア　（市区町村）	電話番号	営業所等
千種区　昭和区　名東区　天白区	（052）781-6131	星ヶ丘
北区　東区　守山区　豊山町	（052）902-1111	北
日進市　東郷町　長久手町	（052）802-1234	日 進
名古屋西支社：サービスエリア　（市区町村）	**電話番号**	**営業所等**
中区　中村区　中川区　西区　港区	（052）471-1151	中 村
瑞穂区　南区　熱田区　緑区　豊明市	（052）821-7141	笠 寺
東部支社：サービスエリア　（市区町村）	**電話番号**	**営業所等**
岡崎市　幸田町　蒲郡市　豊川市	（0564）21-2231	岡 崎
豊田市　三好町	（0565）32-3070	豊 田
東海市　知多市　大府市	（0562）32-2101	東 海
半田市　武豊町　阿久比町　東浦町	（0569）21-1526	半 田
常滑市	（0569）35-4383	常 滑
刈谷市　知立市　高浜市　碧南市	（0566）21-1647	刈 谷
安城市　西尾市　吉良町	（0566）76-6161	安 城
北部支社：サービスエリア　（市区町村）	**電話番号**	**営業所等**
小牧市　犬山市　江南市　大口町　扶桑町	（0568）73-1551	小 牧
可児市　多治見市　土岐市	（0574）64-3031	東 濃
岐阜市　羽島市　本巣市　瑞穂市　山県市　笠松町　大垣市　岐南町 北方町　大野町	（058）272-2166	岐 阜
各務原市	（058）384-0588	各務原
春日井市	（0568）31-6144	春日井
瀬戸市　尾張旭市	（0561）82-6105	瀬 戸
西部支社：サービスエリア　（市区町村）	**電話番号**	**営業所等**
四日市市　いなべ市　朝日町　川越町　東員町	（0593）53-9151	四日市
鈴鹿市　亀山市	（0593）70-6880	鈴 鹿
桑名市　木曽岬町	（0594）25-0221	桑 名
一宮市　岩倉市	（0586）73-0101	一 宮
稲沢市　北名古屋市　春日町	（0587）32-4196	稲 沢
津島市　美和町　大治町　七宝町　甚目寺町　愛西市　蟹江町　飛島村 弥富市　清須市	（052）442-5732	美 和
津市	（059）228-7161	津
伊勢市	（0596）28-9101	伊 勢
松阪市	（0598）51-5518	松 阪

●ＦＡＸでのお問い合わせ

・お客さまセンター　ＦＡＸ（０５２）８４７－１９４０

※電話番号については、平成 ２０ 年 ３月２１日現在のものです。ご通知なしで変更する場合がありますので、ご了承ください。

販売店名

製 造 者
ホ　ー　チ　キ　株　式　会　社
〒141-8660 東京都品川区上大崎2丁目10番43号　☎03（3444）4111（大代表）

R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています
2008. 07
2-8-000-3705-151